

参考

「基礎の基礎」のテキスト「resume4」で紹介されている図書について

250218B 堀田

横浜市立図書館で借りることができた図書をざっと眺めてみました。
各図書に対する下名自身(入門者/初心者)としての感想を記載してみました。
すべてを読んだわけではなく、一見しての下名の勝手な感想ですので
考え違いなどについてはご容赦ください。
詳細については、横浜市立図書館などから借り出して確認ください。

◆やさしい古文書の読み方

高尾善希著 ¥1600 20110920(初版)

- ・最初に手にする図書としては「やさしくないなあ」という感じです。
- ・また、「手元に置いておく図書でもないなあ」という感じです。

◆古文書はじめの一步

油井宏子著 ¥1800 20140215(第4刷)

- ・「山城国のある村の文書」の記載を例にして解説している。くずし字主体。
ただし、他の図書に比較すると、「古文書の記載はこんなもの」という入口の紹介か。
- ・「はじめの一步」というにはややきびしいかも。

◆手がかりをつかもう! 古文書くずし字 ☆テキストで一部引用あり

油井宏子著 ¥1800 20140430(第1刷)

- ・テキストでも紹介されているような「目、耳や身体など」や数字、干支など、いろいろなジャンル毎に「くずし字」について説明している。
- ・一度、読んでみたい一冊かなあ。

◆解読力を高める「漢字交じり」くずし字 攻略のポイント

斎藤均監修、山本明著 ¥1970 20240820(第1刷)

- ・「くずし字辞典」や「くずし字アプリ」の話もあり。
- ・頻出文字の他、数字や単位、干支、方角などに関する説明もあり。
- ・購入するとしたら候補の一冊になる図書かなあ。

◆これなら読める くずし字 古文書入門 (新書版)

小林正博著 ¥880 20180126(初版)

- ・「ひらかな」から始まり、「絵入り単語(動物や道具などの絵と読み)」での説明あり。
- ・「国語の教科書」といったところか。巻末には「くずし字漢字練習帳」もあり。
- ・一度、じっくり読んでみてもいいかなあ。新書版なので読みやすい。

◆知識ゼロからの古文書を読む

古賀弘幸著 ¥1300 20200625(第1刷)

- ・「看板の文字」から始まり、わかりやすい事例で説明されているが、「知識ゼロからの」と言われると、ちょっときびしいかも。

◆古文書をはじめる前の準備講座

吉田豊著 ¥1800 20080625(第1刷)

- ・最初は、「活字文字」で記載された文章にて、かなつかいなどを説明している。
- ・「新聞記事」や「教科書」を例として「当時の漢字」や「読み」などを紹介。
- ・「見立て番付」や「当時の教科書」を例として「動物などの絵と読み」も紹介
- ・第三部で「古文書の原本」の文章を例として「かな」や「くずし字」を説明。
- ・手元に置いておくような図書ではないと思うが、前述の『これなら読める くずし字 古文書入門』と似たような構成の図書。
- ・図書館から借りてざっと読んでみてもよい図書のひとつかも。

◆漢字を極める！古文書解読ことはじめ ☆テキストで引用あり

小林正博著 ¥1700 20240610(第1刷)

- ・くずし字の覚え方として、単漢字、基本的な漢字や重要漢字、頻出漢字なども説明、また、部首による解読法についても説明している。
- ・購入するとしたら候補の一冊かも。

◆古文書くずし字見わけかたの極意

油井宏子著 ¥1800 20130430(第1刷)

- ・古文書の原文(画像)は出てこない。
- ・部首による見わけ方を主体に説明している。
- ・ところどころに「練習問題」もあり。
- ・図書館から借りて、ざっと見てもいいかも。

◆くずし字解読辞典 ☆テキストで引用あり

児玉幸多編 ¥3500 20240710(新装版)

- ・「辞典/字典」というものがどんなものか借りてみた。
- ・一冊持っていてよいのだろうが、他の図書より高価だし。

◆古文書の読み方・楽しみ方

増田孝著 ¥1600 20240420

- ・「基礎の基礎」のテキストでは紹介されていない図書。
- ・図書館で見つけたので借りてみました。
- ・下記の4章で構成
 - 古文書を読み始めようとする人へ
 - 読み解き初級編
 - 読み解き中級編
 - 古文書から広がる世界
- ・例題として原文も記載されているが、「書き下し文」と「現代語訳」が併記されており、偏やつくりのポイントも注釈されているのでわかりやすい。
- ・古文書/手紙などが記載されたときの背景などの解説もあり。
- ・古文書の講座を受けているつもりで、じっくり読んでみてもよいかも。

◆書ければ読める! くずし字・古文書入門 教育漢字千字文 (新書版)

小林正博著 ¥880 20181103(第2刷)

- ・「基礎の基礎」のテキストでは紹介されていない図書。
- ・図書館で見つけたので借りてみました。
- ・最初に「変体かな」の説明
- ・現在(2017)の小学校(1-6年)で習う漢字(教育漢字)のくずし字を紹介。
ただし、各漢字に対応するくずし字は「1種類」のみ記載。
- ・その他、常用表現、頻出文字、接続詞・副詞、熟語など
- ・巻末に「50音順」の索引があり、「読み」から「漢字/くずし字」を探すことも可能。
- ・手元にあってもよいかも。(新書版で扱いやすい)

◇「基礎の基礎」のテキストで紹介されている下記図書については未確認です。

- ・六十の手習い 古文書を読む 山本光正著
- ・六十の手習い 古文書を読む その式(江戸の農村文書) 山本光正著
- ・くずし字辞典を引いて 古文書を読もう 油井宏子著
- ・古文書解読事典(文書館へ行こう) 大石学監修
- ・増訂 近世古文書解読字典 林英夫監修 (表紙A)
- ・増訂 近世古文書解読字典 林英夫監修 (表紙B)
- ・音訓引き 古文書字典 林英夫監修
- ・くずし字解読用例辞典(CD-ROM) 児玉幸多編
- ・くずし字解読字典(普及版) 児玉幸多編
- ・くずし字用例辞典(普及版) 児玉幸多編

以上